

- 休場明けのトルコリラは大幅に下落し、今後も先行き懸念はくすぶるものとみられる。ブラジルレアルは大統領選挙への懸念が高まるも、足もとの下落はやや行き過ぎか。
- 中国人民元は通貨調整発表を受け、当面、底堅い展開が予想される。メキシコペソは米国との新たな貿易協定合意で反発。こうした動きが今後、他の新興国通貨にも拡大するか、注目される。

## トルコリラやブラジルレアルは軟調な動き

トルコリラは、同国で拘束された米国人牧師をめぐる両国の協議が決裂したことを受けて8月中旬に急落、月半ばにはカタールによるトルコへの直接投資発表を受け反発しましたが、米大手格付け会社による信用格付け引き下げで再度下落しました。その後、トルコ金融市場休場に伴い、21日以降はリラ安が一服しましたが、両国の関係改善の見通しが立っていないことから、27日の休場明けにリラは大幅に下落しました。25日に同国のエルドアン大統領が、海外からの「経済戦争」に対し国民に向けて結束を促すなど、対米強硬姿勢は変わっていないことから、今後もリラ相場の先行きに対する懸念はくすぶるものとみられます。

ブラジルレアルは、大統領選挙に向けた世論調査で、収賄罪により服役中のルー元大統領の出身母体である労働党の支持率が高く、放漫財政を改革しようとする現政権のこれまでの取り組みが後退するとの懸念が8月半ば以降の急落の背景にあるとみられます。ただし、高インフレや多額の経常赤字を抱えるトルコと比較してブラジルの経済の基礎的條件（ファンダメンタルズ）は堅固と考えられ、足もとのレアル急落はトルコ金融市場休場のなか、投機的な動きに狙い撃ちされた可能性を否定することは難しいと思われる。

## 中国人民元やメキシコペソは足もと反発

中国人民元は、24日に中国人民銀行が、人民元のレート設定においてファンダメンタルズに重点を置いた調整要素を導入した旨の発表を受け、対米ドルで反発しました。この発表は、人民銀行が心理的節目とされる1米ドル=7人民元の水準より人民元高方向へ維持する意向を示唆したものと市場では受け止められており、当面、人民元は底堅い展開が予想されます。

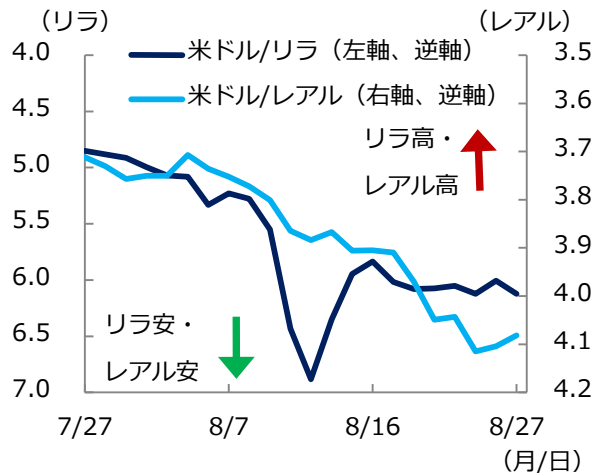
メキシコペソは、27日にトランプ米大統領が、北米自由貿易協定（NAFTA）に代わるものとして米国とメキシコが新たな貿易協定に合意したと発表したことから、米ドルに対し上昇しました。

新興国通貨は不安定な動きが続いていますが、8月半ば以降、米国の利上げペースが緩やかなものにとどまるとの見方などから米ドル上昇は一服気味であり、新興国通貨全体としてはやや下げ止まりの兆しもみられます。こうしたなか、人民元やペソのような動きが今後、他の通貨にも拡大するか、注目されます。

※上記は過去の情報および作成時点での見解であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

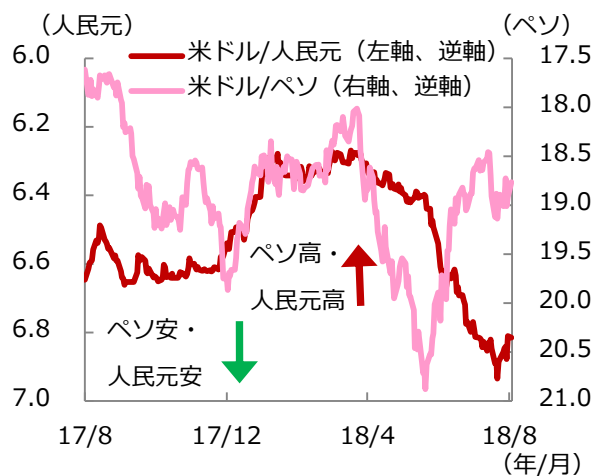
※巻末の投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項を必ずお読みください。

### トルコリラとブラジルレアルの推移



※期間：2018年7月27日～2018年8月27日（日次）  
いずれも対米ドル相場

### 中国人民元とメキシコペソの推移



※期間：2017年8月25日～2018年8月27日（日次）  
いずれも対米ドル相場

出所：ブルームバーグのデータをもとにアセットマネジメントOne作成

## 投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

### 【投資信託に係るリスクと費用】

#### ● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（REIT）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

#### ● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

##### ■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限3.78%（税込）

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

##### ■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.6824%（税込）

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

##### ■ その他費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

### 【ご注意事項】

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
- 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、
  1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。
  2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
  3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。